



日本離床学会
教育講座

講座コード R-211

酸素マスク

鼻カニューレ

HFNC

酸素療法のなぜ!?? を解決するセミナー



難易度 ★★★★★

ベストな機器選択と離床編

日時:2024年4月16日(火)19:00~21:00

見逃し受講期間2週間あり

会場:インターネット生ライブ中継

講師:西田 翔 先生(汐田総合病院) 飯田 祥 先生(日本離床学会)

対象:看護師・PT・OT・ST (左記以外も受講可)

受講料:会員 5,400円 一般 6,400円 (税込)

※永久保存版
PDFスライド付

デバイスの特徴を
最大限に活かした
安全な離床の
行い方

数あるデバイスを
理解していないと
状態悪化に
つながるかも!?



酸素療法の種類は色々あるけれど、流量と酸素濃度を守ってれば大丈夫と思っていませんか? 実はその考えはキケン。デバイスの特徴をちゃんと知らないと、呼吸状態が悪化して急変につながることも...この講座では、多岐にわたる酸素療法の知識を日本離床学会講師陣がわかりやすく明快に解説。デバイスの選択と人工呼吸器と酸素療法の行き来について理解を深め、グンと臨床力を引き上げます。さあ、酸素療法の知識を今こそ見直して、日々の臨床に自信を加えてみませんか?

膨大な情報をスッキリ整理して 臨床でパキパキ動ける 集中プログラム



酸素療法から HFNC や陽圧換気に移るとき、陽圧換気から酸素療法に戻るときに、どのような呼吸変化に注意して離床を進めるべきか、超臨床的に解説。さらに、呼吸不全だけではなく、心不全、脳梗塞、貧血など疾患別の酸素療法と離床の関連についても教えてくれます。

酸素療法と人工呼吸器・NPPVの “行き帰り”を極める

- 酸素療法からNPPV・HFNC
どっちに移るべき?
～エビデンスから紐解くベストチョイス～
- どこまで粘る!? 酸素療法から陽圧換気へ
切り替えるべきアセスメントポイント
～血液ガスデータ・血液データ・フィジカルアセスメント～
- 陽圧換気から酸素療法へ戻すときの
離床の進め方と留意点



これはやっちゃダメ! 疾患別にみた酸素投与と離床の注意点

- COPD: ターゲットレンジを知らずに
酸素投与はNG! 高CO₂と低O₂のジレンマ
- 肺炎・気胸: 酸素投与だけではダメ!?
肺泡と圧の問題を考える
- 心不全: 患者さんの酸素療法は積極的に行う!?
ASVの導入の効果は?
- 脳梗塞: ルーチン酸素投与は不要!?
変わってきた最近の考え方
- 貧血: 過剰投与は禁物!
細胞に酸素を届かせるための3つの裏ワザ



※上記受講で離床アドバイザー習得コースの理論コース0.5単位を取得できます。

受講方法

① ホームページよりオンライン登録



日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に! 日本離床学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 プラールビル2F
ホームページ <http://www.rishou.org/>
TEL 03-3556-5585 FAX 03-6272-9683
Eメール jsea@rishou.org

